

人と、街との
ベストコミュニケーション
地域見つめる……共通商品券

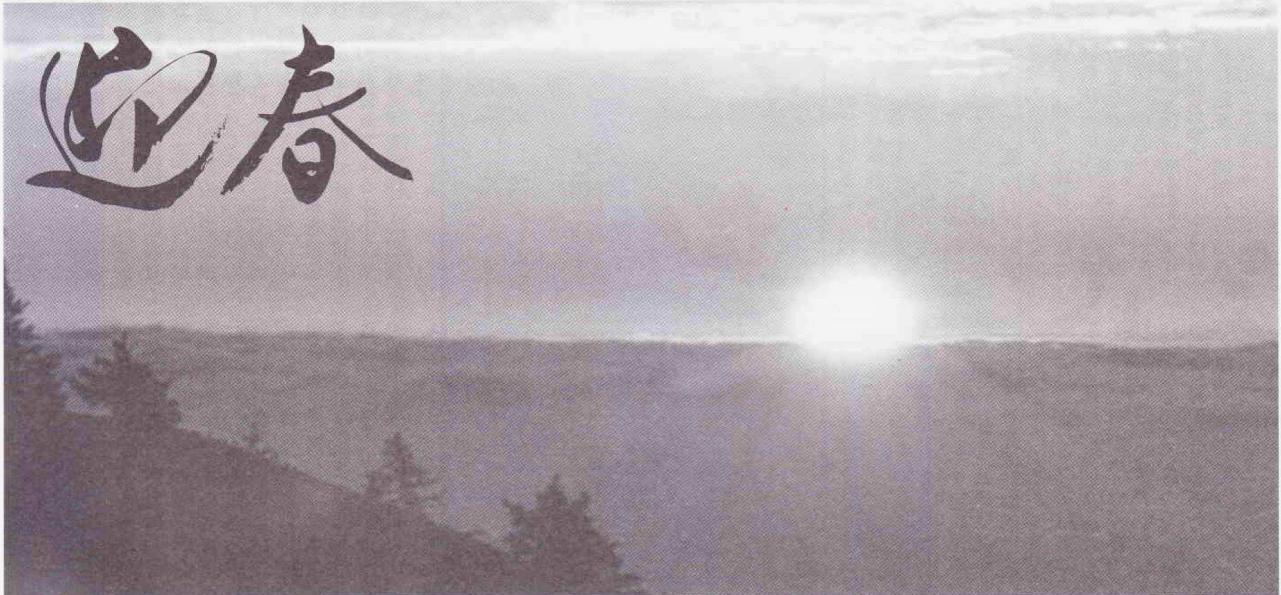
- ◆いつでもどこでも使える
便利な商品券
- ◆贈って喜ばれ、使って便
利な商品券をご利用くだ
さい!

にほんまつ 2014
1月号
会議所ニュース

編集発行所

二本松商工会議所

〒964-8577
福島県二本松市本町一丁目60-1
TEL.(0243)23-3211
FAX.(0243)23-6677
E-mail:mcci@cocoa.ocn.ne.jp
URL:http://www.nihonmatsu-cci.or.jp



副会頭
山口 純一



副会頭
佐藤 興司



会頭
石澤 孝

年頭所感

新年明けましておめでとうございます。
 昨年は、政権交代した安倍首相の『決める政治』の強力なリーダーシップのもと、政府と日銀が一体となってアベノミクスを推進してきました。第一の矢である金融政策、第二の矢である財政政策、そして第三の矢である成長戦略を矢継ぎ早に打ち出し、株価の水準が示す通り市場からも高い評価を受けました。

しかし、十二月六日には特定秘密保護法が強行採決され、安倍政権は官僚機構による情報隠しや国民の『知る権利』侵害への懸念を残したまま成立を急ぎ、警戒感を募らせました。東日本大震災から間もなく二年十カ月が経過しようとしており、原発事故による被害は、未だ多くの困難をもたらしており、さらなる復興と再生に向けたゆめめ努力を続けていかなければなりません。今なすべきことは、『震災復興と福島再生への早期実現』です。

このような状況下で、地域経済を支える中小企業経営者・小規模事業者の事業推進に向けた意欲の後押しを積極的に支援しながら、復興を加速させるために、本年も継続して福島県商工会議所連合会とともに風評被害対策事業等、風化の防止策を強力に進めてまいります。

一方、人口減少時代に足を踏み入れた日本経済の将来は、アベノミクスの下でビジネス環境をいかに整え、労働力率などの程度上昇するかが鍵を握っております。さらには、企業が実質的に負担する法人税の実効税率を引き下げる議論がなされている半面、消費税が本年4月に8%に引き上げられることによる消費後退の危険性も懸念されております。

そのような厳しい経営環境の中、消費拡大・促進を図るため3月にはプレミアム付商品券(購入額10%上乘せ)の発売を計画しております。また、国内最大級の観光キャンペーン『福が満開、福のしま。ふくしまデスティネーションキャンペーン(DC)』が平成27年4月1日から6月30日まで展開されることから、本年は同じ期間でプレふくしまDCが開催されます。当所でも、『お・も・て・な・し』の心で、春爛漫・城下町すたんぶラリーやちよつとぶらり・桜ウォークを企画しており、本DCキャンペーンがより一層の誘客促進となり、街中回遊による消費拡大・活性化に繋がることを大いに期待しております。

二本松商工会議所といたしましても、現実の社会環境を踏まえながら、会員事業所及び地域・住民のご要望にお応えするため、日本商工会議所をはじめ全国514の各地商工会議所とのネットワークにより連携を図りながら『必要とされる商工会議所』を目指して努力してまいりますので、本年も関係皆様の一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

東北の皆さま、明けましておめでとうございます。日本商工会議所 会頭に就任して初めて新年を迎えました。

「日本再出発の礎」を築く

私は、昨年11月の会頭就任時に「新たな日本再出発の礎を築く」とした所信を表明し、絶えざる進化により、さらなる飛躍に向けて全力を尽くすことを会員の皆様に誓いました。新たな再出発を果たして成長を実現していくため「わが国の強みと潜在力の再認識とその発揮」、「民間の自助努力」、「成長につながる国際化」の3つの視点を踏まえた上で、「現場主義」と「双方向主義」を基本行動として、商工会議所の運営に取り組みでまいります。

民主導で「成長戦略」実行

さて、昨年は、アベノミクスによりデフレ脱却の絶好の機会を得ることができ、2020年のオリンピック・パラリンピックの東京開催も決まったことから、将来に希望を持つことができた年でした。今年にはデフレ脱却と経済再生の道筋を確実にするための正念場の年となります。デフレマインドから脱却し、自信を持って前向きな行動マインドに転換する、いわば「国のリセット」の年と言えます。

心に業績の回復がみられ、各種経済指標も好転傾向にありますが、中小企業の景況感、原材料費や人件費の上昇を価格に転嫁できていないなどの理由により、依然としてまだら模様と言わざるを得ない状況です。わが国の成長を確実なものとするためには、日本経済の基盤を支える中小企業全体の底上げを実現する必要があります。

面している企業も数多く存在します。こうした課題の解決策については、現場と丹念に対話を重ねることで政策提言にまとめ、政府等に積極的に発信してまいります。特に、4月に予定されている消費税率引き上げに関しては、中小企業の円滑な価格転嫁が進むよう、政府と協力しながら万全の対策を進めてまいります。

事実で、今年も全国514の商工会議所の皆様の力を結集して「遊休機械無償マッチング事業」、「販路回復事業」などの被災地支援を継続します。1日も早い本格復興に繋げるため全力を挙げてまいります。特に、福島再生については、国の強力なリーダーシップのもと、原発事故の早期収束を目指すとともに、適正な除染や避難している方々の生活再建、風評被害の根絶、汚染水問題の早期解決などを図る必要があります。復興への道筋が

年頭所感

全国の絆で被災地の早期復興を果たし、日本再出発へ、力強い一歩を



日本商工会議所 会頭 三村 明夫

そのためには、まずはわれわれ自身が、日本経済を支える主体としての気概と自信を持ち、自動努力を重ねることが大事です。多くの中小企業は、独創的なアイデアや創意工夫を持って、限られた経営資源を最大活用し、成長を図っています。知恵を絞りに絞って課題解決を図っている好事例は貴重な財産ですので、商工会議所が中心となって、広く横展開を図ってまいります。一方、消費税率の引き上げに伴う価格転嫁の問題など、自らの力だけではどうしても解決できない構造的な課題に直

「日本再出発」に向けた重点課題への取り組み

今年で東日本大震災から3年が経ち、私も会頭に就任しすぐに被災地を訪問いたしました。被災企業が事業再開を果たし、徐々にではありますが復興への歩みが進んでいる様子を目の当たりにし、これも、東北の皆様へのひたむきな努力と、何があっても諦めない意思の強さの表われであると感服しました。しかしながら、地域によっては依然として復興が進んでいないのも

も、自身の成長を実現できるまたとないチャンスです。地域活性化の中核的な担い手である商工会議所が主導して、観光資源や文化、歴史をうまく活用し、獨創性にあふれる多くの取り組みを生み出すことで、地域の再生につなげていきたいと思います。

「地域の発展」「日本の発展」のために

私たち商工会議所は、「企業の発展」「地域の発展」「日本の発展」の3つのミッションを持つています。そしてこの3つが同一方向を向いていることが極めて重要です。私は、会頭に就任後すぐに、全国9ブロックの主要商工会議所を訪問してまいりました。行政と緊密に連携を図り、中長期のビジョンを明確化している会議所、規制改革を活用し、地域の競争力強化の先頭に立っている会議所、少子化問題や過疎化対策等、難問に正面から向き合い解決を図ろうとしている会議所など、まさに地域の発展、日本の発展のため、多大な努力を日々実践している現場を目の当たりにしました。大変力強く感じるとともに、こうした活動をより深化させていかななくてはならないという思いを新たにしました。地域における商工会議所のリーダーシップを発揮し、地域発の成長を強力に進めてまいります。本年が、日本再出発に向けた力強い一歩を踏み出す年となりますよう、皆様の一層のご支援とご協力を心からお願ひ申し上げます。

見えない中、地域の経済やコミュニティを支えようと尽力しているわれわれの仲間を全面的に支援してまいります。また、「エネルギー政策」、「経済連携協定の着実な推進」と強い農林水産業の創出「の同時達成」、「社会保障制度の再構築」など国の将来を左右する重要課題に対しては、127万会員の力を結集して、積極的な政策提言を続けてまいります。2020年のオリンピック・パラリンピック開催は、東京だけでなく、各地域において

まつしん エコ定期積金「あだたらの空・VI」

「(株)あだち福祉会」「(財)ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団」へ施設の緑化保全のために寄付をいたします。当金庫の負担なので、お客様の負担はありません。

お取扱期間：平成26年1月6日(月)～平成26年3月14日(金)

適用金総額 15億円
契約期間 3年(36回)または5年(60回)
契約方法 高法
申込方法 口座振替または窓口扱い
中途解約 期前解約の場合は、その利息は当金庫のスーパー定期積金の期限前解約利息により計算します。
預金保険制度 預金保険制度の対象商品です。

店頭表示金利×3倍

15億円

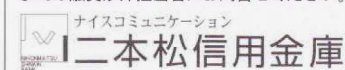
個人及び一般の法人のお客様

3年(36回)または5年(60回)

ご契約高50万円以上定額式のみのお取扱い

口座振替または窓口扱い

詳しくは、まつしんの各営業店窓口
または融資渉外担当者にお問合せください。



二本松信用金庫



高橋進の経済ナビ

アベノミクスの2年目に向けて ―官需から民需へのバトンタッチが課題―

安 倍政権が誕生して1年が経過した。この間、わが国の景気は2012年末を底に回復に転じ、13年前半は輸出や消費が勢いを取り戻した。足元では両者の勢いはやや鈍っているものの、震災復興や緊急経済対策などによる公共投資が景気を押し上げている。企業部門でも収益が回復したことから、企業の景況感や投資意欲が前向きになり、ようやく自律回復に向けた動きが始まっている。

今 後を展望すると、景気は、2度にわたる消費税の引き上げによる下押しが懸念されるものの、経済対策が下支えすることから、回復基調は維持できるとみられる。ただし、景気を押し上げている官公需の勢いは徐々に弱まると見込まれる。したがって、回復を持続させるためには、公共投資などの政策主導によるものから、企業収益や設備投資の改善、賃金の上昇といった民間による自律的な回復に移行できるかどうかがかギとなる。

そ こで、この起点となる企業部門を取り巻く環境をみると、まず収益は円安を通じた採算の改善などを背景に回復傾向が続くと見込まれる。さらに、これまで企業は設備投資に慎重なスタンスをとり続けてきたが、設備の過剰感が薄らぎ、老朽化も顕著なことなどから、設備を更新するための投資は大幅増加が予想される状況である。

こ のように企業部門のプラス効果も波及することが予測される。景気の回復とともに人手不足感が強まり、雇用者数の増が予想されることに加え、生産活動が拡大することから、時間外手当やボーナスの増加が見込まれる。このような中、政府は政労使の3者協議を通じて大企業を中心に賃上げを要請しており、こうした動きが広がっていくことが期待される。

は、失業率は低下しているものの、求人側と求職者側にかなり大きなミスマッチが存在しており、これが雇用者数の増加を抑制する要因になっている。また、賃金面でも人手不足が賃金の上昇に結び付きにくくなっている。

し たがって、力強い自律回復のメカニズムを実現させるためには、企業の成長期待が高まり、企業が持続的な回復を確信することが不可欠である。この期待は景気回復が持続することで1年程度かけて醸成されるものであり、政府の成長戦略が緒に就いたばかりの現段階では、その効果は限定的なものにとどまると見込まれる。言い換えれば、アベノミクスは企業や家計のマインドを大きく変え、景気を押し上げてきたが、企業はまだ持続的な回復を確信するには至っていない。

と すれば、2年目のアベノミクスの課題は明らかである。これまでに打ち出した成長戦略を着実に実行していくとともに、積み残された課題である法人税の減税や規制改革などに本格的に取り組むことで、企業の成長期待に働き掛けていくことである。他方、家計への所得分配を促進していくことも不可欠であり、政労使の3者協議などを通じて、雇用改革や雇用のミスマッチ解消などに向けて、さらなる改革に踏み込んでいくべきである。加えて、アベノミクスの恩恵は大都市や大企業が先行しているとの指摘もあり、地方や中小企業までプラス効果を波及させるためのきめ細やかな支援策も必要である。

日本総合研究所
理事長 高橋 進

ISO認証取得支援
ISOは経営革新に有効な道具です

TOM経営研究所 所長 桑田 富栄
〒964-0917 二本松市本町1丁目6-43
Tel: 0243-22-4682 携帯: 090-7322-6673
E-mail: tomiei-k@coral.plala.or.jp

社の中の斎場

ほうりん
ヨサン イイクヨー
0120-43-1194
●年中無休 ●24時間受付 ●大駐車場完備

ほうりん二本松斎場
ほうりん法要ホール
二本松市上竹2-286-1
TEL.0243-23-5520 FAX.0243-22-7377

ほうりん東和斎場
二本松市針道字鍛冶屋敷15

ほうりん大山斎場
大玉村大山字玉貫19

ほうりん福島平野斎場
福島市飯坂町平野字大前田1-4
TEL.024-542-6444 FAX.024-542-4960

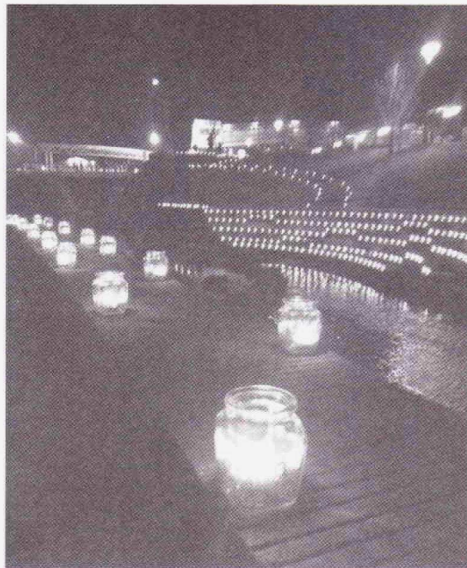
中小企業と納税者国民の強い味方!! JPA総研「よろず相談所」

お気軽に何でもご相談下さい!! 【守秘義務を厳守】 TV相談システムを導入しました。
※弁護士・税理士・経営士・社労士・行政書士が取り組んでいます。

今!! 東日本大震災福島原発被害者の救済に全力投球中です。

JPA総研グループ 日本パートナー 税理士法人 社労士法人 行政書士法人 会計事務所

東北本部 二本松支社: 福島県二本松市大壇148 TEL 0243-24-1351 FAX 0243-24-1352



▲キャンドルが幻想的な空間をつくった

当所青年部(渡邊長門会長)は、十二月二十一日に二本松駅前及び駅前六角川周辺において、「キャンドルナイト二本松 13(冬至)」を開催した。

点灯式では、渡邊会長のあいさつ、三保市長、齋藤市議会議長が祝辞を述べた後、地元幼稚園の園児達が描いた絵を貼ったガラス瓶をはじめ、キャンドルで製作した特製ツリーのモニユメントなど約千本のローソクに灯をともした。絵を描いた園児と保護者、市民が大勢参加し、当青年部で振る舞った甘酒と共にローソクが作り出す幻想的な光の世界を楽しんだ。

このイベントは、日本全国各地で冬至と夏至の夜に展開されている「百万人のキャンドルナイト」の一環で、照明を消してローソクを灯し地球環境や家族・平和・星の美しさなどを考えながら過ごすという運動である。

当青年部では東日本大震災以降、震災により各地で亡くなられた方々への慰霊・追悼の意も込めて本事業を行ってきた。

また、当日は地元中学・高校生らでつくる地域安全ヤングボランティアの「リリーパーズ」によるハンドベル演奏も行われ、キャンドルのページェントが放つ力と音楽のコラボ

一青年部 光のイベント

キャンドルナイト(冬至) 賑わう

レISHIONに参加者は酔いごちであった。

「百万人のキャンドルナイト」は、二〇〇一年にカナダで始められた自主停電運動がヒントとなり、二〇〇四年の夏至から日本各地で運動が始まり、電力を削減できたという。

青年部では、次年度以降も継続して光のイベントを行う予定である。



▲リリーパーズのハンドベル演奏も披露された

予告

春一番・プレミアム付 二本松市共通商品券

生活応援

お買い得!!

発行総額 **1,100万円**

プレミアム付商品券 発売!!

商品券が **10%のプラス!**

お求め額に **10%の**

●さらに加盟店のオリジナルサービスがあります!!

◆日時 **3月2日(日) AM10時**

◆場所 **二本松商工会議所大研修室**

◆販売設定 一人最低1万円~最高5万円(1万円単位で販売)

◆当日先着順(予定額完了次第終了・18才以上の方に限ります。)



全日本葬祭業協同組合連合会加盟

丸又ふれあい会 会員募集中

葬儀のすべてのご相談・ご用命は

丸又葬儀社

有限会社

本 店 / 〒964-0917 福島県二本松市本町2丁目99-2

二本松斎場 / 〒964-0875 福島県二本松市槻木257-5 ☎0243-22-5598

0120-03-5598